

# 古今伝授の里フィールドミュージアム



<http://digitalarchiveproject.jp/information/古今伝授の里フィールドミュージアム>



古今伝授とは、古今和歌集の解釈を中心に、歌学や関連分野のいろいろな学説を師から弟子へ「秘説相承」のかたちで伝授することです。伝授する方法は、口伝、切紙、抄物があります。

## ■「古今伝授」が生じた背景

「古今和歌集」は、日本最初の勅撰和歌集です。勅撰とは、天皇の命令によって編さんされるという意味です。905年、醍醐天皇の命を受けた紀貫之ら4人の撰者により著されました。

しかし、成立後 100 年も経つと、歌の本文や解釈に疑問が生じ、さまざまな解釈が行われるようになりました。

## ■「古今伝授」の成立

鎌倉～室町時代にかけて当地の領主であった東(とう)氏の9代目当主・東常縁(とうのつねより)は、「新古今和歌集」や「百人一首」で知られる藤原定家の流れを汲む御子左(のち二条流)の和歌の流れを受け継ぐとともに、正徹や堯孝といった当代きっての歌人に学びました。

やがて、切紙による伝授方法を取り入れ、古今和歌集や関連するいろいろな分野の学説を連歌師・宗祇に伝授しました。この切紙を中核とすることにより、「古今伝授」の形式が確立しました。これにより、東常縁は「古今伝授の祖」と言われています。

## ■「古今伝授」の中核

「古今伝授」の中核は、古今和歌集の講釈と、「三木三鳥」などの秘説を、切紙で授けることです。流派により異なりますが、三木は、おがたまの木、めどに削り花、かはなぐさ

三鳥は、よぶこどり、もちどり、いなおほせどり

とされます。

ちなみに、三鳥は古今伝授の里フィールドミュージアムの店舗に、三木は道の駅古今伝授の里やまとの店舗の名前にそれぞれ使われています。

(引用:<http://www.kokindenju.com/kokindenju.html>)







101\_国名勝東氏館跡庭園010



102\_国名勝東氏館跡庭園011



103\_国名勝東氏館跡庭園012



104\_国名勝東氏館跡庭園013



105\_国名勝東氏館跡庭園014



106\_国名勝東氏館跡庭園015



107\_国名勝東氏館跡庭園016



108\_国名勝東氏館跡庭園017



109\_国名勝東氏館跡庭園018



110\_国名勝東氏館跡庭園019



111\_国名勝東氏館跡庭園020



112\_国名勝東氏館跡庭園021



113\_国名勝東氏館跡庭園022



114\_国名勝東氏館跡庭園023



115\_国名勝東氏館跡庭園024



116\_国名勝東氏館跡庭園025



117\_国名勝東氏館跡庭園026



118\_国名勝東氏館跡庭園027



119\_国名勝東氏館跡庭園028



120\_国名勝東氏館跡庭園029



121\_国名勝東氏館跡庭園030



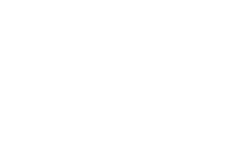
122\_国名勝東氏館跡庭園031



123\_国名勝東氏館跡庭園032



124\_国名勝東氏館跡庭園033



125\_国名勝東氏館跡庭園034

126\_国名勝東氏館跡庭園035

127\_国名勝東氏館跡庭園036

128\_国名勝東氏館跡庭園037

129\_国名勝東氏館跡庭園038

130\_国名勝東氏館跡庭園039

131\_国名勝東氏館跡庭園040

132\_国名勝東氏館跡庭園041

133\_国名勝東氏館跡庭園042

134\_明建神社000

135\_明建神社001

136\_明建神社002

137\_明建神社003

138\_明建神社004

139\_明建神社005

140\_明建神社006

141\_明建神社007

142\_明建神社008

143\_明建神社009

144\_明建神社010

145\_明建神社011

146\_明建神社012

147\_明建神社013

148\_明建神社014

149\_明建神社015

150\_明建神社016



151\_明建神社017



152\_明建神社018



153\_明建神社019



154\_明建神社020



155\_明建神社021



156\_明建神社022



157\_明建神社023



158\_明建神社024



159\_明建神社025



160\_明建神社026



161\_明建神社027



162\_明建神社028



163\_明建神社029



164\_明建神社030



165\_明建神社031



166\_明建神社032



167\_明建神社033



168\_明建神社034



169\_明建神社035



170\_明建神社036



171\_明建神社037



172\_明建神社038



173\_明建神社039



174\_明建神社040



175\_明建神社041



176\_明建神社042



177\_明建神社043



178\_明建神社044



179\_明建神社045



180\_明建神社046



181\_明建神社047



182\_明建神社048



183\_明建神社049



184\_明建神社050



185\_明建神社051



186\_明建神社052



187\_明建神社053



188\_明建神社054



189\_明建神社055



190\_明建神社056



191\_明建神社057



192\_明建神社058



193\_明建神社059



194\_明建神社060



195\_明建神社061



196\_明建神社062



197\_明建神社063



198\_明建神社064



199\_明建神社065



200\_明建神社066



201\_明建神社067



202\_明建神社068



203\_明建神社069



204\_明建神社070



205\_明建神社071



206\_明建神社072



207\_明建神社073



208\_明建神社074



209\_明建神社075



210\_明建神社076



211\_明建神社077



212\_明建神社078



213\_明建神社079



214\_明建神社080



215\_明建神社081



216\_明建神社082



217\_明建神社083



218\_東氏記念館000



219\_東氏記念館001



220\_東氏記念館002



221\_東氏記念館003



222\_東氏記念館004



223\_東氏記念館005



224\_東氏記念館006



225\_東氏記念館007



226\_東氏記念館008



227\_東氏記念館009



228\_東氏記念館010



229\_研修館篠脇山荘000



230\_研修館篠脇山荘001



231\_研修館篠脇山荘002



232\_研修館篠脇山荘003



233\_研修館篠脇山荘004



234\_研修館篠脇山荘005



235\_研修館篠脇山荘006



236\_研修館篠脇山荘007



237\_研修館篠脇山荘008



238\_研修館篠脇山荘009



239\_研修館篠脇山荘010



240\_研修館篠脇山荘011



241\_研修館篠脇山荘012



242\_研修館篠脇山荘013



243\_研修館篠脇山荘014



244\_研修館篠脇山荘015



245\_研修館篠脇山荘016



246\_研修館篠脇山荘017



247\_研修館篠脇山荘018



248\_研修館篠脇山荘019



249\_研修館篠脇山荘020



250\_研修館篠脇山荘021



251\_研修館篠脇山荘022



252\_研修館篠脇山荘023



253\_研修館篠脇山荘024



254\_研修館篠脇山荘025



255\_研修館篠脇山荘026